



せたがや 介護ネットニュース

第44号

発行日：平成26年10月30日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

～世田谷区介護サービスネットワーク主催無料映画上映会・大納涼会報告～

平成26年9月12日（金）14：00から成城ホールで「二郎は鮭の夢を見る」の無料上映会を開催しました。

87歳にして現役で鮭を握り続けている、すきやばし次郎の店主である小野二郎氏の生きる姿をドキュメンタリーに作った映画で、オバマ大統領が来日した際にも立ち寄ったとして有名になったこともあり、区民の方や学生の方、福祉関係者など多数の人々に足を運んで頂きました。

二郎氏が何故今も現役で鮭を握っていられるのか、鮭を握る為に息子達や市場の関係者達が口を揃えて言っていたのが『こだわり』『熱意』についてでした。現代社会の高齢化の進む中で、この二郎氏の生き様がいつまでも生きる強い意志になる事を訴えている作品だったと思います。

映画の上映後には、第二部の『「生き活き生きる」コツ』のパネルディスカッションを世田谷で地域事業として活動中の方々よりお話をさせて頂きました。

定年退職後から始める男の料理教室など、歳を取っても楽しくやりたい事にチャレンジをしていく方達の話は、自分の趣味や得意な事、もしくは習ってみたいなどのこれからの生きる事への楽しみを見出す話だったと感じる事が出来ました。

映画上映が終了した後の19：00からは、世田谷区の介護関係者との交流を深める為の大納涼会を開催致しました。今回開催した大納涼会では、介護ネットワークの会員は勿

論の事、世田谷区長、介護保険課の方、医師会、歯科医師会、薬剤師会、一般家庭で実際に介護を行っている方など、初めて来ていただく

方なども含めて130名弱の方々がお越し下さいました。

今回は、前回と違いテーブルに地域別などの括りは設けずに、色々な地域の方達と親睦を深めてもらえるようにランダムにテーブルについてもらい、会話と食事を楽しんで頂きました。

今年は、成城ホールにあるスクリーンを利用してのインタビューを行いました。前の画面にインタビュアーとインタビューをされる方達を映し出しているLIVE中継を行う事で会場の皆様にも興味を持って話を聞いて頂いていた様子でした。

来年度もたくさんの方が交流して、ネットワークが構築できるような機会をつくっていきたくと思います。

最後に、今回のイベント開催にご協力くださった皆様やイベント実行委員の皆様にも、感謝申し上げます。

世田谷区介護サービスネットワーク
イベント実行委員長 須澤和也



～研修グループ～「感染症なんて恐くない！」

なんてタイトルを付けましたが、実は人には常在菌というものが、常に私たちは菌やウイルスを保有しているのだという研修をしていただきました。

講師はP A O経堂代表で、看護師でもある北田信一氏にお願いしました。平成26年9月18日成城ホール集会室CDにて、約65名の参加でした。

まずは「デング熱」から始まり、手洗いの大切さ、咳エチケットなど、人に広げない感染予防の大切さをまなびました。

今回は、クイズ形式の参加型研修で、皆さんに答えをプラカードで上げていただくというもので、北田先生のお人柄もあり、とても真剣で活気のある研修となりました。

そして、10問のクイズが出て、講師から「正解した人は研修グループからご褒美が出るよ」との無茶ぶりがありました。無事に9問正解のかたが北田先生との握手をGET！嬉しそうでした。

感染症研修は毎年基礎的な感じで行ってききましたが、今回は、少しだけ中級者向けの研修で行いました。

研修グループ代表 宮川英子



合同研修「災害時の対応」報告

平成26年9月9日(木)19時～21時に通所連絡会・災害対策小委員会合同で「災害時の対応～その時、あなた・家族・事業所はどう動きますか?～」と題した講演会を開催しました。講師には板橋区福祉部長で法政大学講師の鍵屋一氏をお呼びしました。

鍵屋氏の講演では3.11東日本大震災から率先して避難することの大事さ、そのためには「自分は大丈夫」という「正常化の偏見」を打破することが重要であると説明がありました。また、日本という国土が数多くの震災を経験してきたことから、いつ大震災が襲ってもおかしくないことを自覚する必要性について事例を出して説明いただきました。震災対策においてはこのことが非常に大切であることを、研修参加者全員で共有することができました。

震災時にも要援護者への介護サービスを継続しなければならないこと。そのためには介護職や事業所は日頃から準備をしなければならない。とくに備蓄や避難訓練を定期的に行うことの重要性を学ぶことができました。また、公助、共助、自助に加えて「近助」という考え方



をご披露いただきました。災害時の初期段階は、共助、自助、近助で支え合うこと、行政は当てにできないことを確認しました。

なお、この研修の際、世田谷区介護サービスネットワークで作成した「災害時介護職員行動マニュアル」を紹介し、また、災害マップを多数販売することができました。

災害対策小委員会代表 辻本きく夫

～通所連絡会研修報告～ 『認知症の人の自立支援を考える』

さる平成26年9月29日月曜日に成城ホール集会室CDにて、グループホーム連絡会と合同で認知症の研修を開催しました。タイトルは『認知症の人の自立支援を考える』としてNHK出演や多くの著書を出している和田行男先生を講師に迎えました。

多くのエピソードや職員、利用者の目線で斬新な切り口で和田節を長時間にわたって講演頂きました。具体的な説明はもちろんのこと、介護保険のなかで認知症の方が今後どうなっていくのか?受け入れる施設側の体制や職員の意識等、本当に目から鱗の連続で参加者は真剣に耳を傾けています。毎年この講演会は開催していますが、年を重ねるごとに参加者は多くなっています。

次年度も多忙の中、和田先生も公演依頼を快諾して頂いております。来年も介護職による認知症介護の草分け的存在である和田行男さんを講師にお招きし、現実感のある介護哲学について、独特の語り口でお話しいたします。聴くものに勇気とやる気を奮い立たせてくれるエネルギッシュな“和田節”を、直接聴くことのできるチャンスです。きっと新たな発見や、ヒントが見つかると思います。

通所連絡会代表

おおしま整形喜多見介護センター通所介護 土井知紀



世田谷区からのお知らせ

高齢者虐待対応基礎研修

《高齢者虐待を早期に発見するとともに、適切な支援に結びつけられるよう、高齢者虐待に関する基礎知識と対応の流れについて学ぶ研修を行います。》

日時 11月12日(水) 14:00~16:30

場所 世田谷区役所第2庁舎4階 大会議室

講師 小川 久美子氏

公益社団法人あい権利擁護支援ネット、北区居宅介護支援事業所上中里つつじ荘所長

【問い合わせ】 高齢福祉課事業担当 TEL 5432-2411 FAX 5432-3085

～訪問介護連絡会・経営部会合同研修～ 『どうなる？どうする？介護予防』

平成26年9月22日「どうなる？どうする？介護予防」として、訪問介護連絡会と経営部会との共催として、介護保険課事業者支援担当 藤森係長をお迎えして、緊急例会を54名の参加を得て行いました。

藤森係長よりご提案頂いた協議の場で、予防訪問介護が総合事業に意向されるに伴い、現行サービス内容に相当するか等、内容を打ち合わせの上、会員に限定案内し臨みました。

意見として区分設定、提供時間と回数、報酬の在り方、短時間サービス、ボランティアに関して等を協議しました。総体的にどう制度が落ち着くのか、総意としての不安や疑問が多数上がり、区に持ち帰って相談して頂く事を確認しました。

私達事業者としては、一刻も早く区の政策が分かる事を熱望しており、早い回答を望む事、少しでも現場を支える事業者の声を受容してもらう事を訴えました。

まだ区役所内でも協議中である事、今回の意見を活用してもらう事も確認し、でき得る限り政策に盛り込むように切望しました。そしてこの場だけでなく、継続して

協議してゆく事も確認され、世田谷区介護サービスネットワークとしても強く提言など行えるよう事業所間での学習も必要である事も上がりました。

まだハッキリ出来ない部分も含め、今後も声を大にして話し合っていくべきと締めくくりました。

部会代表：宮川、磯崎



～リレー随筆～

毎回、運営委員が思い思いに筆を走らすこのコーナー。今回は予定を変更してスマイライフの土岐さんです。

この世田谷の地で一昨年の2月より訪問介護事業所を始めて、20か月あまり、ただただ夢中で1日1日を送ってきた感じです。

その間、色々な方と出会い、また色々な立場の方との人との関わり合いの中で、自分自身ほんの少しだけ成長できたのかなと思っていますが…。最近特に痛感していること、それは全てにおいて勉強をしっかりとしないでは良いお仕事はできないということです。

介護保険制度の方向性、利用者様の求めるケア、ヘルパー等の従業員の満足度の向上、全てにおいて、より質の高いものを提供すべく新しい知識を常に吸収していくことの必要性を痛切に感じております。

昨年中は幸運なことに色々な研修会に参加する機会をいただきました。今年になってからは研修会にはほとんど参加できていないというのが現状です。昼も夜も日々の仕事に追われてなかなか時間が…、という現状です。

しかしながら、介護サービスネットワークの運営委員に参加させていただき、様々な分野の専門家のお話を聞く機会がたくさん用意されているのですから、これを活用して、より事業所の質を高めていくことに活用して、世田谷区の介護業界の制度の充実、発展に微力ながら寄与していけたらと思っています。

世田谷区の介護業界に従事しているものとして、これからも切磋琢磨して成長していけるように少しでもお力になればと思っています。

利用者様の負担増や、介護給付費の削減等、介護をとりまく状況はより厳しくなっていくことが予想されますが、現場に携わる者として、よりよい制度になっていくことに尽力すると共に、利用者様とご家族に温かく寄り添って、利用者様第一の心をもっていきたいと思っています。

次回はサピエンスヘルパーセンターの市川さんへバトンタッチします。

ヘルパーステーション スマイライフ 経堂 土岐弥生

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

◆研修グループ☆

1) 「障害の理解」

講師：世田谷総合支所 保健福祉課
障害支援担当係長宮川氏

日時：11月21日（金）18：30～20：30

会場：三茶しゃれなあどオリオン



◆訪問介護連絡会☆

1) 「ケアマネとの交流会・連携仕方」

※協力ケアマネ連絡会

講師：ファシリテーター 西 和子氏

日時：11月25日（火）18：30～20：30

会場：梅丘パークホール

◆経営部例会会☆

1) 「法改正を視野に・

地域包括ケアを経営運営視点で考える」

講師：服部 真理子氏

日時：11月14日（金）19：00～

会場：成城ホールCD

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修予定】☆

1) 課題別研修

平成26年11月10日（月）14：00～17：00

会場：社会福祉事業団本部

2) 介護技術フォローアップ研修

平成26年11月12日（水）9：30～16：30

会場：研修センター

3) 介護福祉士受験対策講座

平成26年11月14日（金）18：30～20：30

会場：研修センター

4) 運営管理職員研修

平成26年11月17日（月）、18日（火）9：30～17：15

会場：研修センター

5) ケアマネジャー研修（現任 4）

平成26年11月18日（火）14：00～17：15

会場：成城ホール

6) 介護福祉士受験対策講座

平成26年11月18日（火）18：30～20：30

会場：研修センター

7) 介護福祉士受験対策講座

平成26年11月20日（木）18：30～20：30

会場：研修センター

8) 認知症ケア研修（基礎編）

平成26年11月21日（金）14：00～17：00

会場：北沢タウンホール

9) 介護福祉士受験対策講座

平成26年11月22日（土）9：30～16：30

会場：研修センター

10) 介護技術スキルアップ研修

平成26年12月10日（水）14：00～17：00

会場：研修センター

11) 中堅職員研修

平成26年12月11日（木）12日（金）9：30～17：15

会場：研修センター

12) 精神障害者ホームヘルパー研修

平成26年12月16日（火）14：00～17：00

会場：社会福祉事業団本部

13) 医療知識研修

平成26年12月17日（水）14：00～17：00

会場：研修センター

◆せたがや福祉区民学会第6回大会発表事例募集中！

【募集期間】

平成26年10月14日（火）～11月14日（金）

【応募方法】

所定の申込用紙にご記入のうえ、事務局までEメール、ファクシミリまたは郵送でお送

りください。（郵送の場合は受付期限の当日消印有効）

※申込書はホームページからもダウンロードできます。

<https://www.setagaya-jinzai.jp/>

※募集案内（申込用紙）は出張所等にもあります。

【応募資格】

せたがや福祉区民学会会員（いつでも入会申し込みしていただけます）

第6回大会について

【日時】 平成27年2月28日（土） 正午～午後5時30分

【会場】 駒澤大学駒沢キャンパス（世田谷区駒沢1-23-1）

詳しくは同封の募集案内をご覧ください。

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集後記

◆ 今月は原稿が多く内容も様々。たくさんの方に読んで頂ければ幸いです。（楠田）

◆ 平成27年4月の介護保険法改正の概要が少しずつ明らかになってきました。予防訪問介護と予防通所介護は大きな影響があると思います。段階

的に場欄ティア中心のサービスに移行する予定です。世田谷区介護サービスネットワークは世田谷区と協力して利用者が困らない制度創設を目指しています。研修等には是非ご参加ください。（辻本）

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：03(5429)3100、FAX：03(5429)3101